

# 発揮揚々「はっけよいのこった」

緑流祭体育の部が終わりました。行事に最後まであきらめない姿勢の中に、生徒の成長を感じ取れます。場面に合う行動ができるようになりました。また、文化の部の合唱や後期の生徒会活動に意欲的になっています。授業でも進路を考えた勉強にも集中しています。授業の復習や問題集の取り組みを深めてほしいと指導しています。

今後のテスト関係の日程について

10月12日(金)2学期中間テスト(5教科)

10月26日(金)第1回実力テスト(5教科・外部作成採点・100点満点を半分で報告する。)

11月16日(金)2学期期末テスト(音楽・保体・技術家庭)

**第2回進路希望調査提出日**

11月22日(木)2学期期末テスト(5教科)

11月30日(金)第2回学力調査(5教科)

進路志望確認書提出

12月21日(金)締切

## 今後のオープンスクールなどの予定

参加者は連絡ください。

10月20日(土)日大三島高校学校見学会要インターネット申込

10月20日(土)桐陽高校学校見学会①要申込

11月3日(土)加藤学園高校学校オープンキャンパス要インターネット申込

11月10日(土)桐陽高校1日体験入学(9時00分)要申込

11月10日(土)飛龍高校1日体験入学(9時00分)要申込

11月10日(土)桐陽高校1日体験入学要申込

12月8日(土)沼津中央高校オープンキャンパス(9時30分～11時30分)要申込

12月8日(土)桐陽高校学校見学会②要申込

10月28日(土)中学生高校生のための教職セミナー(9時30分～12時)要申込10月15日(月)まで

こちらは、事前申し込みは必要ありません。

9月30日(日)国立沼津工業高等専門学校「中学生のための体験授業」

10月19日(金)20日(土)伊豆総合高校土肥分校オープンスクール

10月20日(土)日大三島高校・学校説明会(9時30分)

田方農業高校・オープンスクール(8時50分～12時35分)

10月26日(金)加藤学園高校学校ナイトオープンキャンパス(17時30分～20時)

10月27日(土)三島長陵高校学校説明会(1回目10時30分～2回目15時～)

三島長陵高校学校オープンスクール(23日～27日)

10月27日(土)伊豆総合高校オープンスクール

10月27日(土)韮山高校オープンスクール(第2回)

10月27日(土)知徳高校オープンスクール(9時30分～11時30分)

10月27日(土)誠恵高校オープンスクール(9時00分)

9月10日の保護者会に参加いただき、ありがとうございました。困りごとや心配なことがまだまだあると思います。今後とも、ご相談ください。

9月4日(火)の「学力調査」の結果から、テストの出題の傾向について、まとめます。

数学では3ページあり、全部で20問。1ページ目は、基本的な計算が多く、普段の学習の定着を確かめる出題でした。1問2点で10問ありました。20点分です。よくできていました。これからも基礎の復習に取り組んでほしいと願っています。(1番から6番まで)

2ページ、3ページは、適切な見方や考えから筋道をとらえ解決していく問題でした。じっくり考える習慣がついていないと解決できません。求め方や説明、証明を適切に解答できるといいですね。この難しい問題を全部解けたら、みんな天才です。難しい問題を後回しにしないで、実力が発揮できません。テストの結果が正規分布曲線になるように出題されています。じっくり考える時間を使って解いていくと解決する力がついていきます。頑張ってください。

問題番号	ねらい	観点		観点			
		A(数学への関心意欲態度)	B(数学的な見方や考え方)	A	B	C	D
1	(1)	正の数・負の数の四則計算のきまりを理解している。				○	◎
	(2)	分配法則を利用して、1次式の加減の計算ができる。				○	◎
	(3)	文字式の乗除の計算ができる。				◎	○
	(4)	根号を含む数の計算ができる。				◎	○
2		公式を用いて因数分解ができる。				○	◎
3		小数を含む1次方程式を解くことができる。				◎	○
4		文字に数を代入して、式の値を求めることができる。				◎	○
5		見取図を展開図に表し、頂点の位置を捉えることができる。		○			◎
6	(1)	ヒストグラムから中央値が含まれる階級を読み取ることができる。					◎
	(2)	相対度数の意味を理解し、計算して求めることができる。					◎
7		角の二等分線を利用して、題意に適する作図をすることができる。				◎	○
8	式	具体的な事象の中から等しい数量関係を見つけ、方程式に表すことができる。		◎		○	
	答	連立方程式を解き、題意に適する答えを求めることができる。				◎	○
9		樹形図や表などを利用して、確率を求めることができる。				◎	○
10	(1)	ともなって変わる2つの数量の関係をグラフに表すことができる。		○		◎	
	(2)	与えられた条件やグラフから、題意に適する答えを求めることができる。		◎		○	
11	(1)	傾きと切片を読み取り、直線の式を求めることができる。				◎	○
	(2)	面積が等しくなる条件をつかみ、直線の式から答えを求めることができる。		◎		○	
12		切断された多面体の表面積の差を求めることができる。		◎		○	
13		二等辺三角形や平行線の性質を利用して、角の大きさを求めることができる。		○		◎	
14		直角三角形の合同条件や対応する角が等しいことを利用して、図形の性質を証明することができる。		◎		○	

また、成績のつけ方には4つの観点があります。その内容は、A(数学への関心意欲態度) B(数学的な見方や考え方) C(数学的な技能) D(数量や図形などについての知識・理解)です。このような観点到「関心意欲態度」を加えて、成績をつけています。

◎ 難しかった問題